

第5回考える会で提出された意見、提案、要望等

前回提出いただいたシートのうち、意見や提案、要望についてはほぼ原文のまま掲載しております。
(一部、切り分け等あり)

No.	内容
1	桃花台ではなく篠岡で良いと思う。
2	桃花台の人口が多い為、アンケートで桃花台の名が出てくるのは当然のことだが地元で生まれ育った人にとっては歴史有る「篠岡」が無くなるのは残念です。もう少し慎重に市全体で考えてもいいのでは
3	この地区にこしてきて、20年弱の者です。今回、学校名アンケートでは、小牧東とかちよつと範囲が広すぎるよなあなどと思い、桃花台東の校名に投票しました。しかし今回、委員の方の「篠岡地区はもっと広がった」というお話をきき、ああ桃花台はあとからできた、しのおかの一部なんだとあらためて思い知りました。第1期は桃花台でよいと思いますが、この地区の歴史など最近入ってきた新しい人にもよく知らせていただいて、しのおか地区がどういう歴史をもっているのかなど、ひろく再認識してもらって2期では、しのおかの名がふさわしいと皆が思えるよう、けいはつしていただきたいと思います。
4	校名は桃花台のままをお願いします。
5	「桃花台東小・中」「桃花台西小・中」の校名がアンケートで多かったという点は、見方を変えれば、最終的に「しのおか学園」という名前の一択にすることには反対という意思表示の表れであるとも考えられる。
6	学校名について、何よりも子供達の視点が大切で、最も長くその名前を背負うのは子供達です。低学年でも子供達を書きやすく、呼びやすく、説明しやすく、市内外でも名称として認知度も高く、誇りに思える名前であるか、視覚的に魅力的に魅力的な名称か、これらの視点を中心に据えてお願いします。
7	校章・校歌の変更について、第1期の統合時点で、最終形の「しのおか学園」の校章・校歌に変わるということを今回初めて認識した。当初の説明が不足していたのではないかと。そういう理解なら、第1期の学校名の判断に影響する。(最初の小牧市の案の篠岡西・篠岡東がベストだったかもしれない)
8	再編によって、重要なことは、これにより教育の質が維持・向上され、小牧市・東部ひいては国や世界・社会の未来に資するものになるのかという点です。そのためには、再編後の効果測定を随時行うことが必要と考えます。その基準や方法をどのように考え実施するのか、それを踏まえた上での魅力というものをどのように捉えるのか。今後の学校運営においても重要なことであるため、SNS等も使って随時オープンに経過を報告していただきたいと思います。
9	学校を「地域コミュニティの核」と位置づけて、地域住民が学校運営をサポートしたり、地域の産業や歴史を学ぶ「地域密着型学習」を強化する。例えば、中学校で地元企業インターン、小学校で職業体験、地元の企業や農家、高齢者(元気な高齢者大勢います)との交流を通じて、実践的な学びやキャリア教育を推進する。「持続可能な地域教育モデル」として学校を核とした新しい地域の絆を構築して欲しいと思います。
10	学び合える、認め合える、関わり合える、大切ではあるが、どれもつながった内容になっている。今の子どもに必要な、苦難にも負けない、しなやかなねばり強さ、体力も入れていった方がよいと思う。
11	悪天候の際、屋根の有る施設(停留所)の確保。通学ボランティアをお願いする事も多々ありますが保護者の出来る範囲で協力を!!
12	今回の説明において桃花台東小のスクールバスの降車場が校内となっていたと思うが、登校時にバスの校内の乗り入れには安全面で?と思います。外周道の学校西門に接する緑道付近が良いかと思えます。
13	家を出る時間が早くなるため不登校が増えると思います。 ・スクールバスの利用児童は1H早く起きる必要 ・自転車の生徒も同様です

No.	内容
14	添乗員の配置決定ありがとうございます。まだR9実施に対して全く納得できてはおりませんが、やらなければいけないことに全力を尽くしたいと思います。「やっぱりあんなに急いでやったからじゃん」という声が1つも挙がらないように、計画を細かに確実に進めていただけたらと思います。 突然の市長空席の中、大変だとは思いますが、子ども最優先で今後もよろしくお願いします。もっと保護者を巻き込んでください。無関心な人もいますが動く人もいます。
15	これまでの学校を考える会にも参加させていただいた上で今日の学校再編計画には賛成の考えです。スクールバスについてはどうしてもスクールバスに乗れる子、乗れない子で不公平感がでてしまうのが気になります。どこかで線引きしなければならないのは仕方ありませんが、現計画ではうちはスクールバスの対象範囲外です。例えばスクールバス利用者には一定のご負担いただく、又は徒歩通学生徒も希望者は利用できるようにするなど検討いただきたいです。
16	私の住んでいる場所は、バス対象範囲ではありませんが、桃陵中学校の自転車通学の範囲に入っています。中学生が自転車で通う範囲を小学生（低学年）が徒歩で歩くのは体力的にも厳しいと感じます。そういった面も配慮して対象範囲の再検討を強くお願いしたいです。
17	パグリックコメントのまとめと、再編案記述の修正については、新しく記述を加えた点を含めても、内容はまったくかわっていない。非常に残念だと思う。ただしバスの添乗員をおくことについては素直に評価したい。
18	人口減少が叫ばれている日本でまた、桃花台ニュータウンの人口減少・子供の数が激減している中、学校統合は致し方ないところですが、児童の安全面、通学に関しての問題点についてしっかり練ってほしい。
19	学校で使用する児童・生徒たちの各用品について、令和9年度から入学する子に対しても上の子が使用した旧学校名の用品の使用を許可していただきたい。
20	R9年度入学予定の娘あり。学用品はある程度上の子たちのを使えるようにしたい。
21	現在中3、中1、小4の母です。長男長女は光中で廃業となりますが末っ子は桃陵になります。お下がりや体操服やジャージ等は使用できると思っておりましたが、学校が変わってしまうとそれは不可能になってしまうのでしょうか。現在中1の娘は人見知りで、この春も環境の変化で対応が大変でした。それが中3の受験期に統合となり、また大きな環境の変化があると思うと今から不安でいっぱいです。環境の変化に強い子はいいんです。たえられるキャパがあるので。キャパがない子への対応は事前に明確に伝えてもらいたいと思います。例えば成績についてや先生方の配置の仕方、子供達がなるべく今と変わりなく通学できるように不安をなくす配慮、子供達は大人が思うより繊細です。私達が子供だった時よりもずっとスマホなどで人間関係がつながっている時間が長く大変だなあと実感しています。それはきっと現場で働いている先生達も思っているかと思います。そういった先生方の意見をもっと聞いてほしいと思います。子供達のケアをするのは先生方と親です。学校名より大切なのは、ケアへの意見を聞きあげることだと思います。ちなみに小4の交流は今まで一度もありません。そんな状態で小学校最後の1年を過ごすことになってしまうのです。
22	再編後の学校に再編についての詳細を知っている先生を配置して、再編後の教員、保護者への困乱を少しでも軽減出来るよう対策をお願いします。
23	統合され、通学する学校が変わってしまう、大城、陶小の児童たちと、その保護者（元卒業生も含む）にとっては、校舎がその後どうなるのか明言されていないため、不安があるようです。校舎自体は無くなくても今までの思い出を含めた心よりどころが無くなるという思いがあるようです。無くなる校舎へ見学会を3校交流、5校交流で行うことも検討して頂けると嬉しいです。 「さよなら大城小」「さよなら陶小」「さよなら篠小」と銘打って、通学校でなくなる小学校の児童を対象に行ってもよいのでは、という意見もありますが、「桃小」も「光小」も一端無くなるという意味では同じ立場です。無くなってしまいう児童のみのケアをするのではなく、新しく団結できるよう、3校、または5校で、そういった寂しい思いを共有できるよう、再編された後も、児童の心理的な分断を避けるよう、できるだけ、3校、または5校で今後行われるイベントが実施できるようご配慮頂けたらと思います。廃校の校舎について今後どのようになるのか、今の時点でお示し頂ける範囲で構わないので、お示し頂きたいと思います。

No.	内容
24	学校再編について、冷静に子どもの将来を考えれば必要なことだと思います。母校が無くなり、住んでいる地域がさびしくなる感情は当然ありますが”子どもの将来のため”と切りかえて前向きに考えていくべきです。親は、新しい学校に通う”当事者”である子どもの心身の負担軽減に努めることが第1だと思っています。たとえば、再編前の夏休みに光ヶ丘小・桃ヶ丘小を解放して、「親子で新しい学校に入る」機会があると良いと思います。
25	地域の交流だけでは、過疎化は進んでしまいます。どこに住むか選ぶ時に学校の距離や特色を調べると思います。意見を私も今日の役員の方も言ってみえますが、未来ある学校を作ってください。新しい環境で育くむ事ができるように、同時に学校を建ててください。
26	委員の方から発信があった第2期の計画について、瀬戸の虹ヶ丘学園の成功例をあげられていた。今後の児童数の減少を考慮すると早急に第2期の計画を進めていく必要があるものの、桃花台エリアには空き家が多いが人口が劇的に増える要因は少ない。児童数を増やすためには、児童の家族が定住する環境整備が必要であり、虹ヶ丘学園のように区画整備と一体になったものをそのまま参考にするにはできない。篠岡地区全体で宅地開発を進めていくべきでは。
27	再編後の学校施設について、放置されてしまうことを懸念しています。(大城小、すえ小) 有効に活用し、地域活動の活性化に役立てられることを望みます。(民間企業や法人による別事業展開など)
28	市として学校だけでなく、街全体としてコンパクトシティ化を考えていく必要がある。また、廃校になる学校について有効活用してほしい。桃花台の商店の出店の規制の撤廃また緩和してほしい。
29	市には、学校の統合と同時に、街の将来像を考えて動いてほしい。ドラゴンズ2軍の誘致を力をいれて進めてほしい。
30	二次計画で、R13に新入生は77人となっている。待ったなしの状況は変わらないので 一刻も早く、しのおか学園の構想及び校舎建築計画を進めることを強く要望します。
31	第2期については段階的にとあるが、児童数の減少予想を見ると、予算づけ、工事日程を考えると早急に動いてほしいと感じた。今回の再編についても、何年も前から保ご者間では予想されていたが、今年になり2年後と発表され、先を見ずえて動いてもらえるのか不安を感じる為。
32	標題の件について(小牧市で桃花台地区の高齢化問題により別の会で「桃花台を考える会」があります。) 本日の委員の方2名がお話しあったように、第2期の学校再編について、小中一貫校の話を早くスタートさせて頂き、東部地域の活性化ができる子供達を産み育て、学べる学園・教育ができる夢のある地域としていけるようお願いしたいと思います。(活性化のための1つの資源として考慮をお願いします。)
33	第2期に主に係る内容かと思いますが、地域住民のハザード避難場所などの周知、今後の旧学校の使途など災害はいつ起こるのかわからないので、早期公表をお願いします。
34	児童クラブを預ける時間について距離が遠くなるため見直しをしていただきたい。
35	篠岡：医療MAPからみる教育委員会の思考は変だ AI…サラリーマンは消える。 親世代…分離方式→共稼ぎに寄る…PTAはどうなる いじめについて SNS→ケイタイ 人口動向維持表はない 計画表…小冊子 全世帯に配布→現在の親だけ 文化→棒の手、伝統はどうするの 変化…オアシスは。野口東→農地ウブス 児童館はどうするの 東…桃花台を考える会の運動には何故入れないの？

No.	内容
36	タブレットを使用した授業をやめるべき。学校が再編され新しい出会いとコミュニケーションが求められる中、今こそ原点回帰してタブレットをやめてほしい。子供たちを見ていると漢字は変換するから覚わらない、字は上手にならない、自由研究なんかは安易に調べて考えようとしなない。アイデアもない。目が悪くなる。折角知り合いが増えるのだから、子供同士接する時間を増やして下さい。
37	再編の影響で増加する不登校の対応を教えてください。 適応指導教室を東部に作るか、「学びの多様化学校」東部に作るか。 ※東部から通えない「アイトワ・カルミア」では意味がない。共働き世帯が増えている現状を理解されてないのでは 東部から通えるフリースクールない対応は？市内はもちろん春日井も遠いです。費用もとても負担できる金額ではない。
38	外国籍の子供達がこれから益々増えて行くと思います。この事の対応策は取られて、計画されているのでしょうか。
39	現桃ヶ丘小の自動車進入は許可車のみとできないか。バス・職員以外の車両進入を止めたい
40	今後、「知的分野はAIにとってかわられる」というような非常に安易な見方は非科学的であると言わなければならないと思う。
41	やっと計画が少しずつ具体的になってきましたが、まだ動きが遅いと思います。学校交流など早急にすすめていただき再編時期についてもR9年にこだわらず計画をしっかりと作ってから進めてほしいです。
42	令和9年度の再編は早すぎるとあらためて考える。無理矢理進めて強制的に納得させられている感覚です。2期を構想しているのであれば最初からそちらに向けて準備をすればいいのに、2回に分けて地域住民を振り回すのはどうかと思う。今からでも再編を見直して、新しい学校を建設してから新しい学校のスタートを切りたいです。子供たちの安全第一で、子供たちの心に寄り添った学校づくりをしてほしいと強く思います
43	大城の2校に分かれる特殊性を理解頂いているか。R9度はそのままにし、R9度大城は1年生を入れず、R10度に再編ではダメなのか。入学1年で分かれるのはかわいそうだと思わないのか委員の意見は集約されたと言われましたが、私はR9年度の実施は反対です。
44	考える会の度に計画が進んでいるように感じない。ギリギリの計画では不安しかなく、よけいに反対意見もでるのでは？子供達へ前向きに説明したいが何も詳しく決まってない中で何もいえずにいます。実際通うのは子供達です。学校間の交流はもちろんですが子供達へのわかりやすい説明会などの実施が必要ではないのかなと感じました。
45	市教育委皆様の策定するロードマップがR9度での予定でほぼ確定的と感じました。学校編成、通学、保護者説明など外枠（ハード面）の内容が第一優先と感じますが、内側（ソフト面）〈例:学校ごとの教職員への周知、クローの策定など〉基本的に説明が現状ないため「理解」を得るためには両面の具体的な話をし合意となるのではと感じます。トラブルが生じた場合、子どもへの影響、不安はもちろん教職員のストレス不安も大きいと思います。新校となった際の希望あるハード・ソフト面両方で説明を進めてほしいです。※時間なく、つたない文ですみません
46	9年度の再編で終わりではなく、再編後も、学校に通う子供や、保護者の意見を聞く場をもうけていただけたらと思います。
47	子どもが通う親御さんは気にされるのでは、と思ったことは以下です。 ・新たな学校での行事、スケジュール（小中合同で行うような行事も含めて） ・既存校の行事から変わる事 ・入学時点で説明できる準備を進めていこうとすると、PTA組織を令和8年度から準備を進める必要があるように思います。各学校では、この点についても保護者の方々へていねいに説明し、協力を求めていくことが大切だと思いますので、よろしくお願ひします。
48	住民合意のない一方的な再編は止めて下さい。この街を教育委員会は壊さないで下さい。

No.	内容
49	まず、市民の合意形成をはかって下さいね。その後計画し、実行に移して下さい。よろしくお願い致します。計画ありきで内容が充分定まっていない中で実行するのはやめて頂きたい。合意形成がはかられた証拠データを市のHPに掲サイお願いします。結局第2期は必ずやるのですか？やるのか、やらないのかで答えて欲しいです。
50	「理解されていると考えている」というのは、さすがに「強弁」だと考えられる。住民説明会を見てもパブコメを見ても合意ができているとは言い難い。
51	何度か説明会や考える会に参加しました。パブリックコメントにも記入しました→同世代参加の低さを感じました。(同意というより、あきらめ、そういった周りの方の声)丁重に対応して頂いている気がしません→もっと早くに学校ごとでの説明会実施等 第1期、第2期とすることで、また今回のようなそれ以上の対策が必要に感じます。
52	計画が短絡的で残念です。第2期ありきの再編です。これでは篠岡地区の未来はありません。
53	お疲れ様です。全ての人に賛成していただけるのは難しいですが、子どもたちの明るい未来のために先に進めていただきたいです。 児童クラブや地域協議会についての説明がありましたが、この他にもジュニア奉仕団や補導員などの活動について、担当事務局に丁寧にご説明いただきますようお願いいたします。
54	こどもに聞くと、とてもイヤだと言っている。本当にていねいなケアと言えるのか。先生や学校任せではなく、市は学校に行って子どもたちに説明をしないのか。
55	大変なお仕事ありがとうございます。学校の統合、楽しみです。
56	やはり小学校は5校から1校になるにあたって、100%同意は難しいと思いますが、話し合が、たいせつだと思い第一学生中忠に考えてほしい。
57	市が計画を押し進めているだけで、対象の保護者や児童を無視されているように感じます。結局、
58	大変丁寧に説明会等ひらいていただきありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。
59	R8には、現小中学校が閉校になります。子どもたち、学校関係者、地域住民の思いを大切にしながら進めてほしい。滞りなくR9に新しい学校が開校できるよう市教委が学校をサポートしてほしい。
60	9年度に向け、しっかりと準備をしていただきたい
61	第1期学校再編の取組みにつき、お話しを伺い、各関係者がよく話合われ、進めてきたことが判りました。有難うございました。また、この計画案の実行での対応、宜しく申し上げます